

産 廃 第 7 6 3 号
令和3年10月11日

一般社団法人埼玉県環境産業振興協会
会長 小林 増雄 様

埼玉県環境部産業廃棄物指導課長
堀口 浩二（公印省略）

ワクチン接種会場の御案内について（通知）

本県の産業廃棄物行政の推進について、日頃格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、希望する方が1日も早くワクチン接種を受けられるよう、県内4か所にワクチン接種センターを設置しています。

ワクチン接種センターは、1回目の接種を10月31日をもって終了しますが、県内のワクチン接種は若者を中心に伸び悩んでいる状況です。現在、各ワクチン接種センターの予約はかなり余裕があり、空きがあれば、当日、予約なしでの接種も可能です。

については、ワクチン接種会場の案内等のチラシを作製しましたので、貴協会会員へ御周知くださるようお願いいたします。

担 当 監視・指導・撤去担当 田口
TEL 048-830-3136
FAX 048-830-4774
E-mail a3120-03@pref.saitama.lg.jp

ワクチン接種会場のご案内

埼玉県では県内 4 会場で、ワクチン接種を実施しています。

1 回目の接種は 10 月末までとなっています。

現在、予約にかなり余裕がございます。土日祝日も開設しておりますので、ワクチン接種がお済でない方は、この機会にぜひ、接種を受けてください。

また、予約に空きがあれば、当日、予約なしでの接種もできます。

ご予約は専用サイトからのみとなります。こちらからお願いします。



<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/covid-19/seshusha.html>

○対象者

県内在住、接種日現在 12 歳以上で接種券をお持ちの方

○会場・1 回目受付期間

南部会場 埼玉県浦和合同庁舎（さいたま市） 10 月 31 日（日）まで

西部会場 川越市南公民館（ウエスト川越内、川越市） 10 月 27 日（水）まで

北部会場 熊谷文化創造館さくらめいと（熊谷市） 10 月 27 日（水）まで

東部会場 県民健康福祉村（越谷市） 10 月 17 日（日）まで

○問合せ先

県ワクチン接種センター相談窓口(0570-071-077)

午前 9 時～午後 7 時(土日祝も対応可能)

新型コロナやワクチンに対する 正しい知識を身につけよう。



新型コロナウイルスワクチン特設サイトがオープン!

<https://cov19-vaccine.pref.saitama.lg.jp/>



■コラム

県内の若者に調査した結果、特に関心の高かった5つの記事を掲載。
ワクチンの効果や副反応などの正確な情報を発信しています。



ワクチンの有効性



ワクチンの副反応



コロナにかかる



周囲への影響



コロナの後遺症

■ショートドラマ

コロナ禍における若者の日常をゆるやかなタッチで描いたショートドラマ
「変わる世界とわたしの日常について」(監督:石橋夕帆さん)を5話に
わたって配信しています。



▲第1話動画視聴

■トークセッション

ビビる大木さんの司会で、世界的な感染症の専門家である岡部信彦
先生に対し、県内の大学生が新型コロナやワクチンに関するリアルな
質問をぶつけるトークセッションを、10月中旬に動画配信します。



埼玉県 ワクチン接種センター

1回目接種は**10月末**まで (土日祝含む) 午前9時～午後7時

12歳以上の埼玉県民の方は、

どなたでも、どこの会場でも接種可能です!

予約に空きがあれば、当日会場にお越しの方も
予約なく接種できます!



▲ご予約や詳細はこちら

北部ワクチン接種センター

さくらめいと(熊谷市拾六間111-1)



東部ワクチン接種センター

県民健康福祉村(越谷市北後谷82)



西部ワクチン接種センター

川越市南公民館(川越市新宿町1-17-17)



南部ワクチン接種センター

浦和合同庁舎(さいたま市浦和区北浦和5-6-5)



問い合わせ先

■埼玉県ワクチン接種センターについて
TEL:0570-071-077 FAX:048-830-4808

■埼玉県新型コロナウイルスワクチン特設サイトについて
TEL:048-830-3557 FAX:048-830-4808

新型コロナワクチンについて 企業の皆様に知ってほしいこと

新型コロナワクチンは高い発症予防効果等が認められる一方で、副反応等も一定程度生じています。お一人お一人が予防接種による感染症予防の効果と副反応等のリスクの双方について理解した上で、自らの意志で接種を受けていただいています。

● ワクチンの効果

発症予防効果と重症化予防効果

有効性	ファイザー社	モデルナ社
発症予防効果	95%	94.1%
重症化予防効果	88%	(100%)※

※重症化予防効果は症例数が少ないため、参考値
出典：コミナティ添付文書、COVID-19ワクチンモデルナ添付文書より

- ・発症や重症化を防ぐ効果があります。また、接種が進むことで患者を減らし、医療機関の負担減にもなります。
- ・軽症の若い人でも回復後の後遺症(脱毛、味覚の喪失、疲労感等)に悩まされている方が増えています。

効果の持続性

臨床試験後の追跡調査によると、2回目接種から6ヶ月後の発症予防効果は共に90%以上とされています。

変異株にも一定の効果

ファイザー社やモデルナ社のワクチンは変異株にも作用する抗体が作られたとの実験結果も発表されています。

2回接種で本来の効果を発揮

1回の接種では変異株への十分な効果が得られないとの研究結果があります。本来の効果を発揮するよう必ず2回接種を受けましょう。

● ワクチンの副反応等

よく起こる症状【接種後、数日以内に現れる可能性がある症状】

発現割合	症状	
	ファイザー社	モデルナ社
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10-50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気、嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1-10%	吐き気、嘔吐	接種後7日以降の接種部位の痛みなど

・接種直後より翌日に痛みを感じる方が多いです。その大部分は接種後数日以内に回復しています。

・発熱は接種後1～2日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用するなど様子をみてください。

・重い症状や、いつもと違う体調の変化があれば、接種を受けた医療機関やかかりつけ医、県の専門相談窓口にご相談してください。

副反応等の症状が現れたら

埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

☎ 0570-033-226

24時間 土日祝日も看護師等が相談に応じます



● 接種後も感染予防対策の継続を

- ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ十分には分かっていません。
- 接種後も基本的な感染予防を継続しましょう。



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

● 健康被害救済制度

■ 予防接種では、極めて稀ではあるものの、健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こった場合に備え、救済制度が設けられています。

■ 新型コロナワクチンの接種でも、健康被害が生じた場合、国が認定した場合は、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられます。

■ 申請に必要な手続き等については住民票がある市町村にご相談ください。



彩の国
埼玉県

埼玉県 新型コロナウイルスワクチンチーム

● 新型コロナワクチン接種に関する差別等の防止について

- 体質や持病などの理由で接種できない方もいます。職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。

無意識にこんな行動していませんか？

偏見や差別の事例

- ☒ 回覧などの方法により、接種(希望)の有無が第三者にわかるように調査する
- ☒ 「接種を受けない場合は～」といったルールを作るなどにより、受けなければならない雰囲気を作る
- ☒ アレルギー症状の診断書を提出させるなどワクチン接種をしない理由を求める
- ☒ 退職、職場や授業からの退出を求める、参加させないなど非接種のみを理由として不当な取扱いをする



【その他の事例】

- ☒ ワクチン接種が済んだことを名札上に表示することになっている。
- ☒ 休んだ際の給与補償に関し、接種の有無によって差別的取扱いを設けている。
- ☒ 「接種は当たり前」「かかったらあなたのせい」といった言葉をかける。

職場におけるいじめや嫌がらせなどの相談窓口

埼玉労働局総合労働センター

☎ 048-600-6262

※ その他の相談窓口はこちら →



参考:日本弁護士連合会

「新型コロナウイルス・ワクチン予防接種に係る人権・差別問題ホットライン概要まとめ」

● ワクチン休暇の取得の配慮を

- ワクチンを接種された方の多くに、何らかの症状が現れることが報告されています。
- 1回目より2回目の方が、頻度が高くなる傾向があります。
- 接種当日や接種後に発熱等の副反応が出た場合、家族の接種の付き添いなどの際に、休暇の取得や勤務シフトの調整など接種しやすい環境づくりに御協力をお願いします。

● 不正確な情報にご注意を

- ワクチンの情報は科学的根拠に基づいた情報発信をしている公的機関などから得ることをお勧めします。
- SNSなどでは発信者が不明、信頼のおける情報源に基づいていない不正確な情報がある場合があり、注意が必要です。

厚生労働省サイト「新型コロナワクチンについてのQ&A」

